

事業名 北多摩北部保健医療圏における住民の健康意識調査	
北多摩北部保健医療圏	
実施年度	開始 平成 15 年度 終了 平成 15 年度
背景	当圏域では、人口動態をはじめとする基礎データを圏域で集約し、「保健・医療・福祉基礎資料集」として、平成 9 年度から毎年、各市及び関係機関へ情報提供を行っている。また、平成 13～14 年度の課題別地域保健医療推進プランにおいて「健康指標集」を作成した。しかし、これらの資料では、住民の健康に関する意識については、十分には把握できていない状況であった。 また、平成 15 年度には、地域保健医療推進プランを策定することが予定されており、圏域の健康に係る現状・課題を把握する上でも、住民の健康に関する意識を把握する必要がある。
目標	1 保健所の健康情報センター機能を強化するためのデータベースを充実させる。 2 地域保健医療推進プランの策定へ反映させる。 3 圏域の各市へ市ごとの情報をフィードバックし、各市が計画を策定する際の支援を図る。
事業内容	1 調査設計 (1) 標本抽出方法 住民基本台帳から層化二段階無作為抽出法により、小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市に住む満 20 歳以上の男女個人 3,500 標本を抽出 (2) 調査方法 郵送方式(督促ハガキ 1 回) (3) 調査期間 平成 15 年 9 月 10 日から同年 9 月 25 日まで 2 回収結果 (1) 有効回収標本数 1,997 標本 (2) 回収率 58.1%(対象者への未到着分 61 標本を除く。) 3 調査項目(29 項目) (1) 自分の健康状態について (2) 保健サービス面に関すること。 - ア この 1 年間の健康診断の受診の有無 - イ 健康維持のために食生活で心がけていること。 - ウ ふだんの運動やスポーツの実践 他 (3) 医療サービス面に関すること。 - ア この 1 年間の医療機関への通院の有無 - イ 最初にかかる医療機関 - ウ かかりつけ歯科医院 他 4 報告書の作成 平成 16 年 3 月予定(各市への情報のフィードバック)
評価	1 回収率 58.1%は、郵送法(通常 30%～40%程度の回収率)としては、高い回収率であった。督促はがきの効果があったものと推測される。 2 地域保健医療推進プランの指標等に活用し、調査結果をプラン反映することができた。 3 各市毎のデータをフィードバックし、支援の充実を図ることができた。 4 調査会社にも委託せず、すべて、保健所職員が実施したことにより、世論調査のノウハウを得ることができた。ただし、事前研修では、調査会社に講師を依頼した。
問い合わせ先	多摩小平保健所 企画調整課 企画調整係 電 話 0424 - 50 - 3111 ファクシミリ 0424 - 50 - 3261 E-Mail S0000351@section.metro.tokyo.jp

北多摩北部保健医療圏における住民の健康意識調査

多摩小平保健所
多摩東村山保健所



調査目的

- 保健所のデータベースの充実
- 地域保健医療推進プランの策定に反映
- 各市へ情報をフィードバックし、計画策定を支援



調査標本

- 圏域(小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市)に在住
- 男女20歳以上 3,500標本(層化二段階無作為抽出)



調査方法及び調査期間

- 郵送方式(督促はがき1回)
- 平成15年9月10日～同年9月25日



回収結果

- 有効回収標本数 1,997標本
- 回収率 58.1%

督促はがきの効果

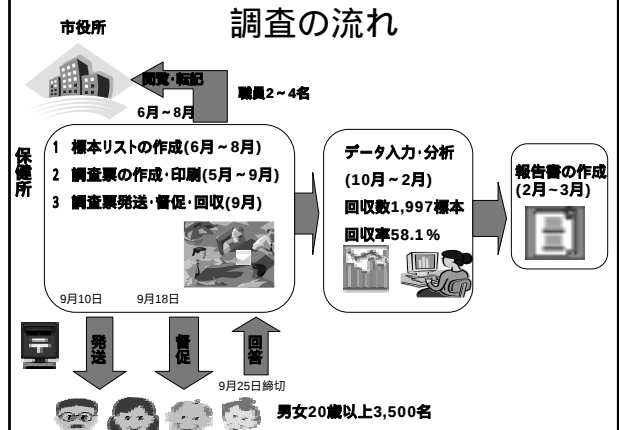
- ・調査票 9月10日発送
- ・督促はがき 9月18日発送
- ・督促前(9月18日消印まで)の回収数(率)
1069標本(31.1%)
- ・督促後(9月19日消印以降)の回収数(率)
928標本(27.0%)

調査項目

- 自分の健康状態について
 - 健康診断の受診の有無など保健サービス面に関すること
 - 医療機関への通院の有無など医療サービス面に関すること
 - その他
- 全29項目

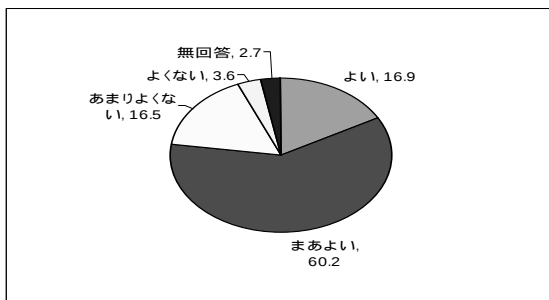


調査の流れ

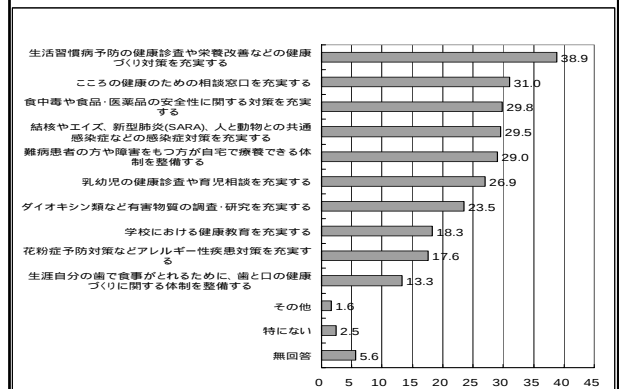


自分の健康状態について

よい(計) 77.1% よくない(計)20.1%



保健施策で重視するもの



今後の取組

- 詳細な分析(各項目間との相関関係)
- 保健医療施策への反映